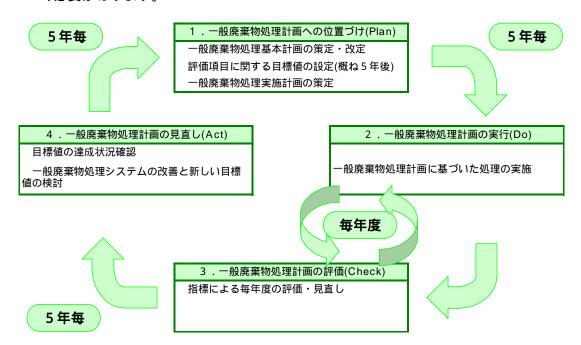
PDCA サイクル導入例

1 PDCAサイクルの導入

PDCAサイクルは、ごみ量などの行政データに基づいて行う毎年のチェックと、一般廃棄物処理基本計画改定時(おおむね5年ごと)のチェックについて明記しておく必要があります。



2 評価項目

毎年度の評価項目は、 目標値を設定して毎年の進捗管理をしていく指標、 目標値は設定しないが毎年の進捗管理をしていく指標、 集団回収の参加団体数や環境学習の受講者数のように個別施策の進捗状況を管理する指標、について検討する必要があります。

毎年度	一般廃棄物処理基本計画改定時
基本指標	左記に次の項目を追加します。
ごみ量	ごみ・資源のフロー
モニター指標	家庭系収集ごみ量
区民1人1日あたりのごみ量	事業系収集ごみ量
最終処分量	ごみへの資源物の混入量
温室効果ガス排出量	行政の関与しないリサイクル量
区民1人あたりの費用	区民の意識・意向
資源・ごみ1 t あたりの費用	事業者の意識・意向
取組指標	新たな施策の環境負荷評価
各施策の執行・達成状況	新たな施策のコスト評価